

浜田支部だより

令和3年9月発行
島根県看護協会浜田支部
発行責任者 大濱 理砂

令和3年度 浜田支部定期総会報告

令和2年度決算と事業報告、および令和3年度事業計画と予算について報告を行いました。

日時：令和3年6月12日（土）

場所：済生会江津総合病院 2階講堂

当日は島根県看護協会会長の秦美恵子様、島根県看護連盟会長の川合政恵様より、ご挨拶をいただきました。



総会にあわせて開催した浜田支部研修会では、「ひとりひとりのどう生きたいかを支えるために～いま私たちができる事」をテーマに江津市役所地域包括支援センターの保健師小田みゆき様にご講演をいただきました。

令和3年度浜田支部役員

役員名	職種	氏名	所属	
支部長	看護師	大濱理砂	済生会江津総合病院	
第一副支部長	看護師	高脇典子	西部島根医療福祉センター	
第二副支部長	保健師	山下瑠里子	江津市役所	新
会計	助産師	若井紗彩華	浜田医療センター	新
班長（書記）	看護師	竹元千恵	浜田医療センター	新
班長（監事）	看護師	安達祐子	済生会江津総合病院	
	看護師	仲津真由美	訪問看護ステーションそよかぜの丘	新

新役員紹介

江津市役所 山下 瑠里子

今年から第二副支部長を担当させていただくことになりました、江津市役所の山下と申します。分からないことが多いですが、支部長さんをはじめ役員の皆様にご指導いただきながら、浜田支部の活動を支えていければと思います。

普段は子育て支援課で保健師として働いています。今回役員になったことで、他施設の方々と交流も大切にしていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

浜田医療センター 若井 紗彩華

この度、浜田支部の会計を担当させて頂くことになりました。

任期途中からの交代と初めての役員のため、役割もよく理解できないままでスタートしましたが、支部長をはじめ他の役員の方々にサポートして頂きながら活動しています。

コロナ感染防止のため制限の多い中での活動になりますが、少しでも多くの方に看護協会の活動を知ってもらえるよう自分の役割を果たしていきたいと思っています。

任期は1年と短い期間となりますが、よろしくお願いいたします。

施設紹介

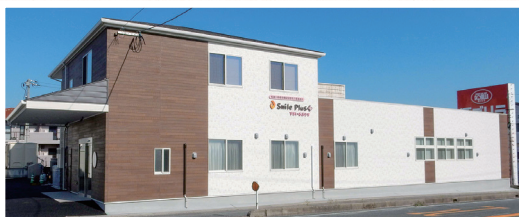
訪問看護ステーションすまいる

こんにちは！『訪問看護ステーションすまいる』です。

平成30年6月、都野津にあるサービス付き高齢者向け住宅Smile Gardenつづのつ内に訪問看護ステーションすまいるを開業いたしました。住宅の入居者様への訪問看護がきっかけでしたが、地域の方々への訪問看護も積極的に行なっております。令和2年5月に看護小規模多機能型居宅介護事業所すまいるぶらすを開業し、訪問看護の事業所も移転し、看護スタッフ6名と理学療法士1名で、2つの事業所を兼務しております。

訪問看護ステーションすまいるは、利用者様や家族様に『笑顔』になっていただきたい、不安な医療面をサポートし、自宅での生活を安心して送っていただきたい、という思いで支援しております。サービス内容は、体調・病状の確認、点滴や傷の処置、在宅酸素など医療機器使用の管理、療養生活の指導、入浴などの保清の介助、自宅やその周辺で安全に生活するためのリハビリなどがあります。自宅で最期を迎えたい方の看取りのケアも行っております。

訪問看護は、自宅というプライベート空間に介入するため、受け入れが難しいこともあります。病院のように十分な物品がない中、訪問スタッフが状況を判断しケアを行うプレッシャーもあります。しかし、生活の中に入らせてもらうことで見える、本来のその方の姿があります。生活に沿ったちょっとした注意で病気の悪化を防げたり、身近に居て得られる情報で早期に対応できたり、一緒に悩んだり考えたりすることができます。そこが訪問看護の役割であり、やりがいを感じています。仲間のスタッフや主治医と相談しながら一緒に在宅の日常生活を応援しております。



看護小規模多機能型居宅介護事業所すまいるぶらすは、より医療の面でサポートが必要な方に、通い・泊まり・訪問看護・訪問介護を包括的に、同じメンバーで提供できる事業所です。訪問看護から移行されるケースも増えてきております。

今後益々、安心して在宅生活を送れる地域になっていけるよう、皆で精一杯努力してまいります。



浜田医療センター 竹元 千恵

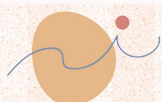
今年度から、浜田支部の書記を務めさせていただくことになりました。このような役割は初めてで緊張していますが、役員の皆様にご指導いただきながら活動していきたいと思いを。

とても大変だと感じる反面、支部会では、「現状でできることは何か」という役員の皆様の熱い意見交換を通して、役割以外にも大切なことを学べるのではないかと期待しています。これから精いっぱい頑張りたいと思いをしますので、よろしくお願いいたします。

訪問看護ステーションそよかぜの丘 仲津 真由美

今年度、監査をさせていただくことになりました。初めてのことなので、支部会長を始めとする他の役員の皆様にご指導頂きながら、一緒に活動していきたいと思いを。

まだ、数回ではありますが、支部の役員会議に参加しました。会議では、新型コロナ感染の拡大に伴い活動が制限される中で何ができるのだろうと頭と心を悩ませ、話し合っていました。感染のことを考えると、どうしても人と人との関わりが少なくなってしまいがちですが、ご縁を大切に、少しでも活動を通して、癒しや励みになるといいなと思いをしています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



心にゆとりを。お産によろこびを

うい助産院

うい助産院 三浦 由香里

2021年春、浜田市で助産院を開業しました。「はじめてはもちろん、ふたたびの出産にも安心して向き合えるように、一人ひとりが思い描く、赤ちゃんや家族との時間をつくっていただけるように」との思いを形にした、訪問型・通所型マタニティケア事業です。

病院勤務時代、妊婦さんに「私は安産ですか？」とよく聞かれました。私は、その方がお産に対してきちんと向き合えていれば、どんなお産でも「安産」だという風に考えています。妊娠はお母さんの身体にも心にも大きな変化をもたらします。「赤ちゃんを育てるのはお母さんの身体」。その時々の変化を素直に受け入れ、今の事、これからの事をきちんと考えることで、お母さんも赤ちゃんも元気に安心して過ごせるのではないのでしょうか。

妊娠、出産、育児は繋がっています。だからこそ妊娠前からの関わりを大事にしたいのです。エクササイズや整体で身体を整えたり、授乳や育児の悩みを打ち明ける時間を持っていただく中で、自分自身のところとからだを整えていただく環境を提供していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症は、出産にも大きな変化をもたらしています。出生数は全国で84万人と過去最低。晩婚化、出産年齢の高齢化も進み、ハイリスク妊娠や虐待に加えて、産後うつによる自死者も増加傾向で、報道を耳にする度に胸が痛くなります。よりサポートの必要性を感じています。

先日、浜田市子育て支援センター「すくすく」で、「妊娠中の身体の使い方」と「産後のトラブルを予防する体操と実技」の講座をさせていただきました。妊婦さんだけでなく、パートナーの方も一緒に参加していただきとても嬉しかったです。

お産はとても嬉しいことです。ご家族の方々からその喜びをお裾分けしていただきながら、これからも丁寧なサポートを心がけていきたいと思いを。



お知らせ キャリナースに登録しよう！

看護協会では、キャリナースへの登録を推奨しています。キャリナースは看護協会会員の皆さま専用のWEBページです。経験を積んでキャリアアップしたい看護職の皆様を応援します。



キャリナースとは？
3つの特徴

1

**会員情報の変更手続きが
パソコン・スマホから**

ご自身の会員情報や活動履歴が、パソコン・スマートフォンから参照できます。また、その場で勤務先や住所などの会員情報の変更手続きが可能です。

情報蓄積 

2

**資料の閲覧・検索で
最新の情報をフル活用**

「協会ニュース」や日本看護学会論文集、調査研究報告など会員コンテンツの閲覧や最新の看護関連図書の文献検索ができます。

情報活用 

3

**会員様のスキルアップを
サポート！**

2018年度より、研修受講履歴を管理、活用できるようになり、ご自身だけの活動記録をつけることができます。

スキルアップ 

登録は
こちらから！

▼
▼
▼



支部活動ニュース

7月19日(月)浜田商業高校での就職ガイダンスに参加しました。

当日は、1年生から3年生の10名が参加しました。卒業生で済生会江津総合病院勤務の石本寛子さんが、看護師を目指した経緯や勤務での体験談について、分かりやすく説明されました。島根県ナースセンターの池田康枝センター長からは、進学についての説明や聴診器を使用するなどの体験もありました。



〈編集後記〉

新型コロナウイルスの感染が落ち着く気配もなく、あっという間に今年の夏が終わってしまった気がします。「明けない夜はない」という言葉のように、1日も早い終息を願って、お互い支えあっていければと思います。

今年も年2回支部だよりの発行を予定しています。活動の様子が伝わるような紙面づくりを心がけてまいります。どうぞよろしく願いいたします。